

現 場 説 明 書（技術的事項）

工事名 山手町市営住宅 2 号棟外壁改修工事

1. 現場の状況

- ・市営住宅の入居者が、日常の生活をしています。

2. 福山市週休 2 日適用工事について

（発注者が指定した工事に該当し実施については ○印のついたものを適用する）

- ・ 発注者指定型
- 受注者希望型

本工事は、持続可能な建設産業の実現に向けた労働環境の改善を目的とする福山市週休 2 日適用工事です。詳細については、別紙（公共建築工事における福山市週休 2 日適用工事の実施について）によるものとします。

3. 留意事項

- ① 工事期間中は住宅管理人への連絡は十分に行うとともに、入居者及び第三者の安全確保に細心の注意を払い、必要な対策を講じてください。
- ② 駐車場は全て有料駐車場です。監督員の指定する駐車区画以外は、利用できません。
- ③ 工事着手に先立って入居者説明会を開催します。当該説明会への同席及び説明を求める場合があります。
- ④ 施工前に工事の内容、工事期間及び施工業者等を明示したものを掲示板に表示し、各入居者等への周知を図ってください。特に、騒音、振動、埃、臭気及び開口部の閉鎖等、日常生活に支障が出る作業は十分な周知を行ってください。
- ⑤ 埃・粉塵等が飛散する作業については集塵機の使用等が必要となります。
- ⑥ 階段については、工事中においても施設利用者が安全に利用できる様、必要な対策を講じてください。
- ⑦ 年末年始期間については、騒音・振動・採光及び通風等の住環境改善に努めてください。
- ⑧ 外部からの侵入防止対策として、仮設足場の一層部分(H=1800)を全て金網パネルとしてください。
- ⑨ 工事に伴う敷地使用は最小限にとどめてください。
- ⑩ 外部足場組立・撤去、大型車両の乗入れ及び重機作業時は、交通誘導員等を配置し、十分に安全を確保してください。

- ⑪ 既設工作物等に損傷を与えないように対策を講じてください。なお損傷を与えた場合には、監督員に報告するとともに、受注者の責任において速やかに復旧してください。
- ⑫ 実施工程表は契約後 14 日以内に提出してください。その際、工程については監督員と十分に協議してください。また、施工計画書等の承諾は速やかに受けてください。
- ⑬ 外壁調査後速やかに外壁調査報告書を提出し、監督員の承諾を得て、改修工事を行ってください。
- ⑭ 特定建設資材の再資源化に努めるとともに、産業廃棄物は適切に処理してください。
- ⑮ 工事施工上必要な官公署への手続きは、受注者の責任において速やかに行ってください。
- ⑯ 受注者は、地元企業、地場製品の活用に努めてください。

公共建築工事における福山市週休2日適用工事の実施について

- 1 本工事は、契約締結後において受注者の希望により行う、週休2日適用工事である。
なお、本適用工事の取組を希望しない受注者は、5～12に規定する義務を負わない。
- 2 本工事において「週休2日」とは、次の各号に定める区分に応じ、当該各号に定める条件を満たすものをいう。
 - (1) 完全週休2日(土日) 対象期間の全ての週(原則として、土曜日から金曜日までの7日間とする。以下同じ。)毎に現場閉所又は現場休息(以下「現場閉所等」という。)を原則として土曜日及び日曜日に指定し、1週間に2日以上現場閉所等を行うものをいう。ただし、当該期間に、日数が7日に満たない週を含む場合においては、当該週の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことで、1週間に2日以上現場閉所等を行っているものとみなす。
 - (2) 月単位の週休2日 対象期間の全ての月毎に現場閉所等の日数が、4週8休(現場閉所等の割合が28.5%(8日/28日)以上のものをいう。以下同じ。)以上であるものをいう。ただし、当該期間に、暦上の土曜日及び日曜日の現場閉所等では4週8休に満たない月又は日数が28日に満たない月を含む場合においては、当該月の対象期間内の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことにより、4週8休以上であるものとみなす。
- 3 本適用工事に係る用語の定義は、次の各号に定めるものとする。
 - (1) 現場閉所 巡回パトロール、保守点検等の現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。
 - (2) 現場休息 分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場作業が無い状態をいう。
 - (3) 対象期間 工事着手日(準備期間(契約上の工事の始期から現場事務所などの設置、測量、本体工事又は仮設工事のいずれか最も早い日までの期間をいう。))を除く。)から工事の完成日(後片付け期間(契約図書に基づく工事目的物の施工が全て完了し、余剰資材等の撤去、現場の清掃等、工事の完成検査を受けるために必要な作業を行う期間をいう。))を除く。)までの期間をいう。ただし、次の期間は対象期間から除くものとする。
 - ア 年末年始6日間及び夏季休暇3日間
 - イ 工場製作のみが行われている期間
 - ウ 災害時の緊急対応その他受注者の責めによらず、休工又は現場作業を余儀なくされた期間
- 4 受注者は、工事着手までに監督員に対し、週休2日実施の有無及び実施する週休2日の区分について申し出るとともに、実施する場合は、現場閉所(現場休息)計画表兼実績表(以下「計画表」という。)を提出するものとする。
なお、工事着手前に週休2日を実施しない旨を申し出た場合は、工事着手後の週休2日

を実施する旨の申出は受け付けないものとする。

5 受注者は、天候を理由として現場閉所等を行う場合のほか、次に掲げる場合は、監督員との協議により工事着手後であっても週休日を変更することができるものとする。

(1) 品質管理、安全管理等のため作業を継続して行う必要がある場合

(2) その他工程の都合上やむを得ない場合

6 受注者は、当該工事が週休2日適用工事である旨を、施設管理者の承諾を得て所定の様式により公衆の見やすい場所に掲示しなければならない。

7 受注者は、計画表に現場閉所等の状況を記入し、現場閉所等の状況が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等をいう。）とともに毎月7日（7日が閉庁日の場合は翌開庁日）まで及び工事完成後速やかに、工事打合せ簿により監督員に提出し、確認を受けるものとする。

8 週休2日を理由とする工期延長については、認めないものとする。

9 受注者は、週休2日を実施できなくなった場合は、速やかにその旨及び理由を工事打合せ簿により監督員に報告するものとする。

10 経費については、次の各号に掲げる現場閉所等の実績に基づき、当該各号に定める補正係数を用いて労務費（予定価格のもととなる工事費の積算に用いる複合単価、市場単価及び物価資料の掲載価格（材工単価）の労務費とする。）及び現場管理費を補正するものとする。

なお、発注時点では、週休2日の経費を見込んでおらず、現場閉所等の実績に基づき、変更契約を行うものとする。

(1) 完全週休2日（土日）

ア 労務費 1.02

イ 現場管理費 1.01

(2) 月単位の週休2日

労務費 1.02

11 週休2日を達成したときは、工事成績評定表の「工程管理」及び「創意工夫」において評価するものとする。

なお、週休2日を達成できなかった場合であっても、工事成績評定は減点しない。

12 計画表その他の提出資料に虚偽の記載等を行った場合は、指名除外措置の対象となる場合がある。

山手町市営住宅 2 号棟外壁改修工事

図 面 リ ス ト	
図面番号	図 名
1	図面リスト
2	外壁改修工事特記仕様書 No.1－1
3	外壁改修工事特記仕様書 No.1－2
4	外壁改修工事特記仕様書 No.2
5	外壁改修工事特記仕様書 No.3
6	付近見取図・配置図・改修仕様書
7	1～4階平面図・屋根伏図
8	立面図
9	矩計図・階段断面図
1 0	避難器具詳細図・駐輪場平面図・駐輪場立面図

福山市建設局建築部住宅課			発注 2025年 8月		
主 務	課 員	次 長	課 長 補 佐	住 宅 課 長	建 築 部 長

⑦

①

事前調査
<1.4.1>

②

石綿粉じん濃度測定
<6.1.3>

③

除去工事共通事項
<6.2.1～6.2.9>

4

石綿含有吹き付け材の除去
<6.3.1～6.3.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

⑦

石綿含有仕上塗材
(下地調整塗材含む)の除去

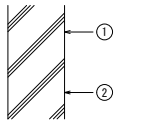
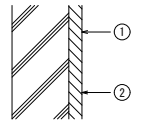
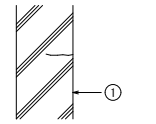
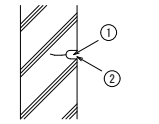
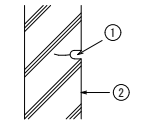
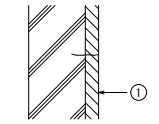
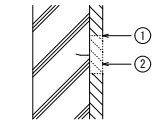
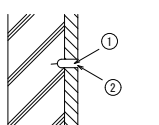
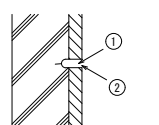
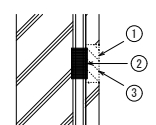
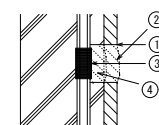
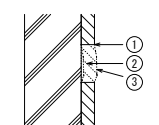
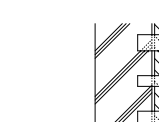
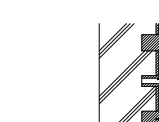
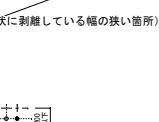
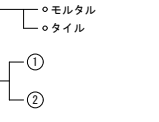
5

石綿含有保温材等の仕様及び部位の除去
<6.4.1～6.4.4>

6

石綿含有成形板等の仕様及び部位の除去
<6.5.1～6.5.4>

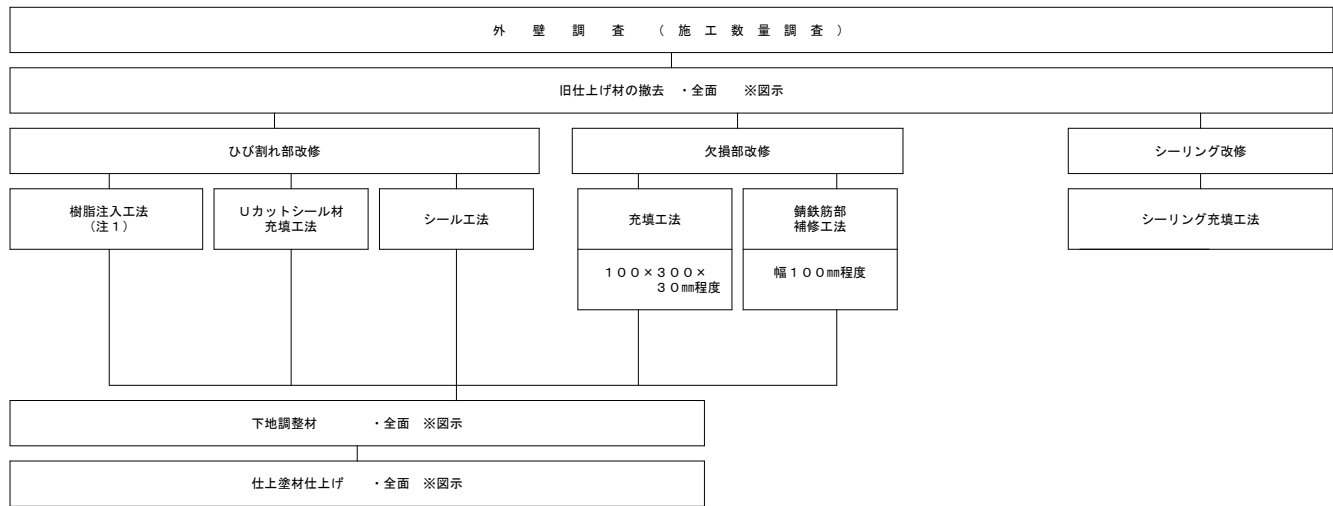
⑦

名 称		A 表面劣化部処理		B ひび割れ部処理		B-2 打放し面Uカットシール材充てん工法【標仕4. 2. 6】 ひび割れ幅 1. 0mm超		B-3 打放し面Uカットシール材充てん工法【標仕4. 2. 6】 ひび割れ幅 0. 2～1. 0mm		B-4 モルタル面樹脂注入工法【標仕4. 3. 6】 ひび割れ幅 0. 2～1. 0mm		B-5 モルタル面躯体部樹脂注入工法【標仕4. 3. 6】 ひび割れ幅 0. 2～1. 0mm					
改修前	改修後																
工 程		①既存仕上材及び脆弱層サンダーケレン（・全面 ＊部分） ②水洗い（15Mpa程度） ③セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm）		①既存仕上材及び脆弱層サンダーケレン（・全面 ＊部分） ②水洗い（15Mpa程度） ③セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm）		①サンダーケレン ②水洗い（15Mpa程度） ③エポキシ樹脂注入 ④セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm）		①ひび割れ部Uカット ②水洗い（15Mpa程度） ③シーリング材打設 ④Uカット部埋戻し（ポリマーセメントモルタル） ⑤セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm）		①ひび割れ部Uカット ②水洗い（15Mpa程度） ③可とう性エポキシ樹脂充てん後けい砂 ④セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm）		①サンダーケレン ②ひび割れ部シール ③エポキシ樹脂注入 ④セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm）		①ひび割れ面モルタルカッター切り ②モルタル除去 ③ひび割れ部シール ④エポキシ樹脂注入 ⑤埋戻し ⑥セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm）			
設計数量： 3. 5 m ²		設計数量： m ²		設計数量： ひび割れ幅 0. 2～0. 5mm (49. 5) m ひび割れ幅 0. 5～1. 0mm (4. 2) m () 内は歩動ひび割れ数量を示す		設計数量： 0. 1 m		設計数量： 6. 8 m		設計数量： ひび割れ幅 0. 2～0. 5mm () m ひび割れ幅 0. 5～1. 0mm () m () 内は歩動ひび割れ数量を示す		設計数量： m		設計数量： m			
名 称		B ひび割れ部処理		C 鋼鉄筋部処理		C-2 モルタル面鋼鉄筋部処理		D 浮き部処理		D-1 モルタル面はつり		D-2 モルタル面アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法【標仕4. 3. 11】 D-2' タイル面アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法【標仕4. 4. 9】		D-3 モルタル面アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法【標仕4. 3. 12】 D-3' タイル面アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法【標仕4. 4. 10】			
改修前	改修後																
工 程		①ひび割れ部Uカット ②水洗い（15Mpa程度） ③シーリング材打設 ④Uカット部埋戻し（ポリマーセメントモルタル） ⑤セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm）		①ひび割れ部Uカット ②水洗い（15Mpa程度） ③可とう性エポキシ樹脂充てん後けい砂 ④セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm）		①鋼鉄筋周辺のはつり ②鋼落とし ③水洗い（15Mpa程度） ④防錆処理 ⑤はつり部埋戻し整形 ⑥セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm）		①カッター縁切り（C-3） ②浮き部はつり ③鋼落とし ④水洗い（15Mpa程度） ⑤防錆処理 ⑥はつり部埋戻し整形 ⑦セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm）		①カッター縁切り（C-3） ②浮き部はつり ③水洗い（15Mpa程度） ④はつり部埋戻し整形 ⑤セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm）		①穿孔 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 ②孔内エアークリーニング 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 ③エポキシ樹脂注入 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 ④ステンレスピン挿入 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 ⑤穿孔跡埋戻し【エポキシパテ】 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 ⑥サンダーケレン ⑦水洗い（15Mpa程度） ⑧セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） ※A-2工法を行う場合は、⑥、⑦、⑧の工程はA-2工法に含む。 ※D-2' 工法を行う場合は、⑥、⑦、⑧の工程は含まない。		①一般部分標準グリッド（250×250） （指定部以外の部分） ②指定部分標準グリッド（200×200） （見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等） ③嵌幅部 （幅200mm以下で帯状に剥離している幅の狭い箇所） ④アンカーピン固定部 ⑤注入部 ⑥注入口 ⑦注入部 ⑧注入部 ⑨注入部 ⑩注入部 ⑪注入部 ⑫注入部 ⑬注入部 ⑭注入部 ⑮注入部 ⑯注入部 ⑰注入部 ⑱注入部 ⑲注入部 ⑳注入部 ㉑注入部 ㉒注入部 ㉓注入部 ㉔注入部 ㉕注入部 ㉖注入部 ㉗注入部 ㉘注入部 ㉙注入部 ㉚注入部 ㉛注入部 ㉜注入部 ㉝注入部 ㉞注入部 ㉟注入部 ㊱注入部 ㊲注入部 ㊳注入部 ㊴注入部 ㊵注入部 ㊶注入部 ㊷注入部 ㊸注入部 ㊹注入部 ㊺注入部 ㊻注入部 ㊼注入部 ㊽注入部 ㊾注入部 ㊿注入部 ※D-3' 工法を行う場合は、⑩、⑪、⑫の工程は含まない。		①一般部分標準グリッド（200×200） （指定部以外の部分） ②指定部分標準グリッド（110×110） （見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等） ③嵌幅部 （幅200mm以下で帯状に剥離している幅の狭い箇所） ④アンカーピン固定部 ⑤注入部 ⑥注入口 ⑦注入部 ⑧注入部 ⑨注入部 ⑩注入部 ⑪注入部 ⑫注入部 ⑬注入部 ⑭注入部 ⑮注入部 ⑯注入部 ⑰注入部 ⑱注入部 ⑲注入部 ⑳注入部 ㉑注入部 ㉒注入部 ㉓注入部 ㉔注入部 ㉕注入部 ㉖注入部 ㉗注入部 ㉘注入部 ㉙注入部 ㉚注入部 ㉛注入部 ㉜注入部 ㉝注入部 ㉞注入部 ㉟注入部 ㊱注入部 ㊲注入部 ㊳注入部 ㊴注入部 ㊵注入部 ㊶注入部 ㊷注入部 ㊸注入部 ㊹注入部 ㊺注入部 ㊻注入部 ㊼注入部 ㊽注入部 ㊾注入部 ㊿注入部 ※A-2工法を行う場合は、⑩、⑪、⑫の工程はA-2工法に含む。	
設計数量： ①一般部分： ㎡ ②指定部分： ㎡ ③嵌幅部： m		設計数量： ①一般部分： ㎡ ②指定部分： ㎡ ③嵌幅部： m		設計数量： ①一般部分： ㎡ ②指定部分： ㎡ ③嵌幅部： m		設計数量： ①一般部分： ㎡ ②指定部分： ㎡ ③嵌幅部： m		設計数量： ①一般部分： ㎡ ②指定部分： ㎡ ③嵌幅部： m		設計数量： ①一般部分： ㎡ ②指定部分： ㎡ ③嵌幅部： m		設計数量： ①一般部分： ㎡ ②指定部分： ㎡ ③嵌幅部： m		設計数量： ①一般部分： ㎡ ②指定部分： ㎡ ③嵌幅部： m			
名 称		D 浮き部処理		D-4 モルタル面アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法【標仕4. 3. 13】 D-4' タイル面アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法【標仕4. 4. 11】		D-5 モルタル面注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法【標仕4. 3. 14】 D-5' タイル面注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法【標仕4. 4. 12】		D-6 モルタル面注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法【標仕4. 3. 14】 D-6' タイル面注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法【標仕4. 4. 12】		D-7 モルタル面注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法【標仕4. 3. 14】 D-7' タイル面注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法【標仕4. 4. 12】		D-8 モルタル面注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法【標仕4. 3. 14】 D-8' タイル面注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法【標仕4. 4. 12】		D-9 モルタル面注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法【標仕4. 3. 14】 D-9' タイル面注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法【標仕4. 4. 12】			
改修前	改修後																
工 程		①ピン固定部穿孔 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 ②孔内エアークリーニング 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 ③ステンレスピン（注入口付）挿入 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 ④エポキシ樹脂注入 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 ⑤穿孔跡埋戻し【エポキシパテ】 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 ⑥注入口穿孔 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 ⑦孔内エアークリーニング 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 ⑧エポキシ樹脂注入 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 ⑨穿孔跡埋戻し【エポキシパテ】 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 ⑩サンダーケレン ⑪水洗い（15Mpa程度） ⑫セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） ※A-2工法を行う場合は、⑩、⑪、⑫の工程はA-2工法に含む。 ※D-5' 工法を行う場合は、⑩、⑪、⑫の工程は含まない。															

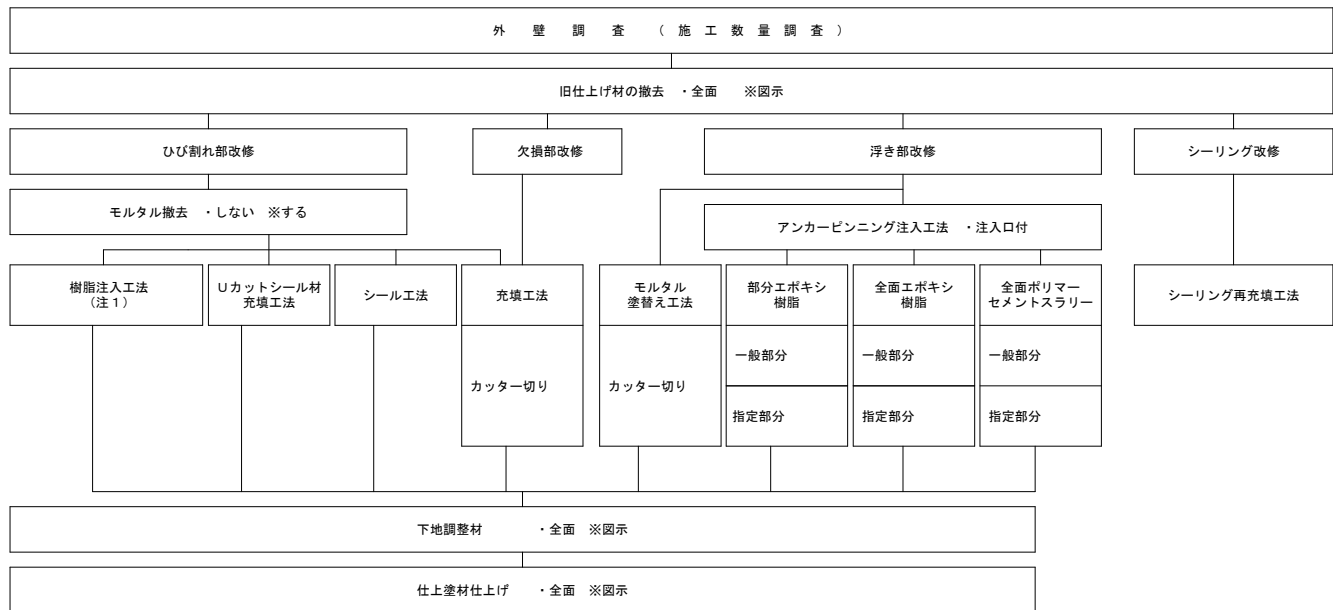
名 称		D 浮き部処理	
記号・仕様		D-6 モルタル面注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [標仕4. 3. 15] D-6' タイル面注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [標仕4. 4. 13]	
改修前 改修後			
工 程		①ピン固定部穿孔 一般部 9ヶ所 ⑥注入口穿孔 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所 ②孔内エアークリーニング 一般部 9ヶ所 ⑦孔内エアークリーニング 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所 ③ステンレスピン（注入口付）挿入 一般部 9ヶ所 ⑧エポキシ樹脂注入 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所 ④エポキシ樹脂注入 一般部 9ヶ所 ⑨穿孔跡埋戻し【エポキシパテ】 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑤穿孔跡埋戻し【エポキシパテ】 一般部 9ヶ所 ⑩サンダーケレン 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑪水洗い（15Mpa程度） 一般部 9ヶ所 ⑫セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm） 指定部 16ヶ所 ※D-6' 工法を行う場合は、⑩、⑪、⑫の工程は含まない。 ※A-2工法を行う場合、⑩、⑪、⑫の工程はA-2工法に含む 設計数量：①一般部分：㎡ ②指定部分：㎡ ③収縮部：m	
名 称		D 浮き部処理	
記号・仕様		D-7 モルタル面注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 [標仕4. 3. 16] D-7' タイル面注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 [標仕4. 4. 14] ※標準グリッド等は、D-6、D-6' と同じ	
改修前 改修後			
工 程		①ピン固定部穿孔 一般部 9ヶ所 ⑥注入口穿孔 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所 ②孔内エアークリーニング 一般部 9ヶ所 ⑦孔内エアークリーニング 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所 ③ステンレスピン（注入口付）挿入 一般部 9ヶ所 ⑧ポリマーセメントスラリー注入 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所 ④ポリマーセメントスラリー注入 一般部 9ヶ所 ⑨穿孔跡埋戻し【※「リセメントパテ」】 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑤穿孔跡埋戻し【※「リセメントパテ」】 一般部 9ヶ所 ⑩サンダーケレン 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑪水洗い（15Mpa程度） 一般部 9ヶ所 ⑫セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm） 指定部 16ヶ所 ※D-7' 工法を行う場合は、⑩、⑪、⑫の工程は含まない。 ※A-2工法を行う場合、⑩、⑪、⑫の工程はA-2工法に含む 設計数量：①一般部分：㎡ ②指定部分：㎡ ③収縮部：m	
名 称		E 欠損部処理	
記号・仕様		E-1 打放し面欠損工法 [標仕4. 2. 8] E-2 打放し面欠損部処理 [標仕4. 2. 3] E-3 モルタル面欠損部処理 [標仕4. 3. 3]	
改修前 改修後			
工 程		①欠損部はつり等での整形 ①欠損部・錆跡周辺はつり等での整形 ②水洗い（15Mpa程度） ②錆落とし ③欠損はつり部埋戻し【※「リセメントパテ」】 ③水洗い（15Mpa程度） ④セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm） ④防錆処理 ⑤欠損はつり部埋戻し【※「リセメントパテ」】 ⑤欠損はつり部埋戻し【※「リセメントパテ」】 ⑥セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm） ⑥セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm） ※A-1工法を行う場合、②、④の工程はA-1工法に含む ※A-1工法を行う場合、③、⑥の工程はA-1工法に含む 設計数量：0.1㎡ 設計数量：0.9㎡	
名 称		F 外壁複合改修工法	
記号・仕様		F 外壁複合改修工法	
改修前 改修後			
工 程		下地補修後 ①プライマー下塗り ②ポリマーペースト中塗り ③三輪ネット張り ④ワッシャー付アンカーピン打ち込み ⑤ポリマーペースト中塗り ⑥アルミ水切り取付け（L300×2×0.2 ステンレスビス止φ450） ⑦シーリング打設（MS-2）	
設計数量		ネット張り ㎡ 水切	

外壁改修フ口一図

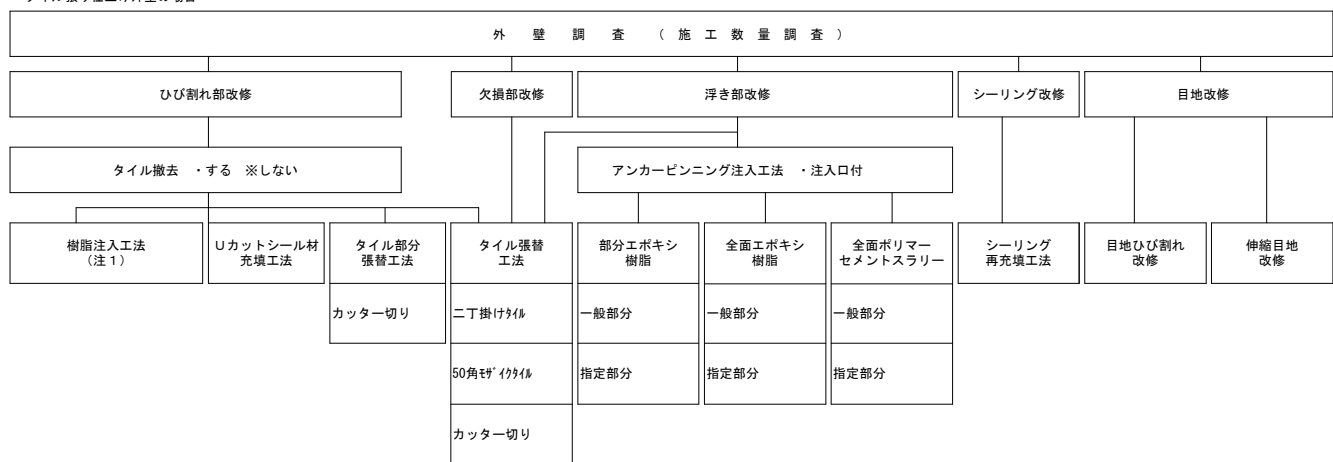
・コンクリート打放し仕上げ外壁の場合



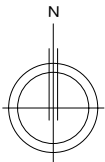
・モルタル塗り仕上げ外壁の場合



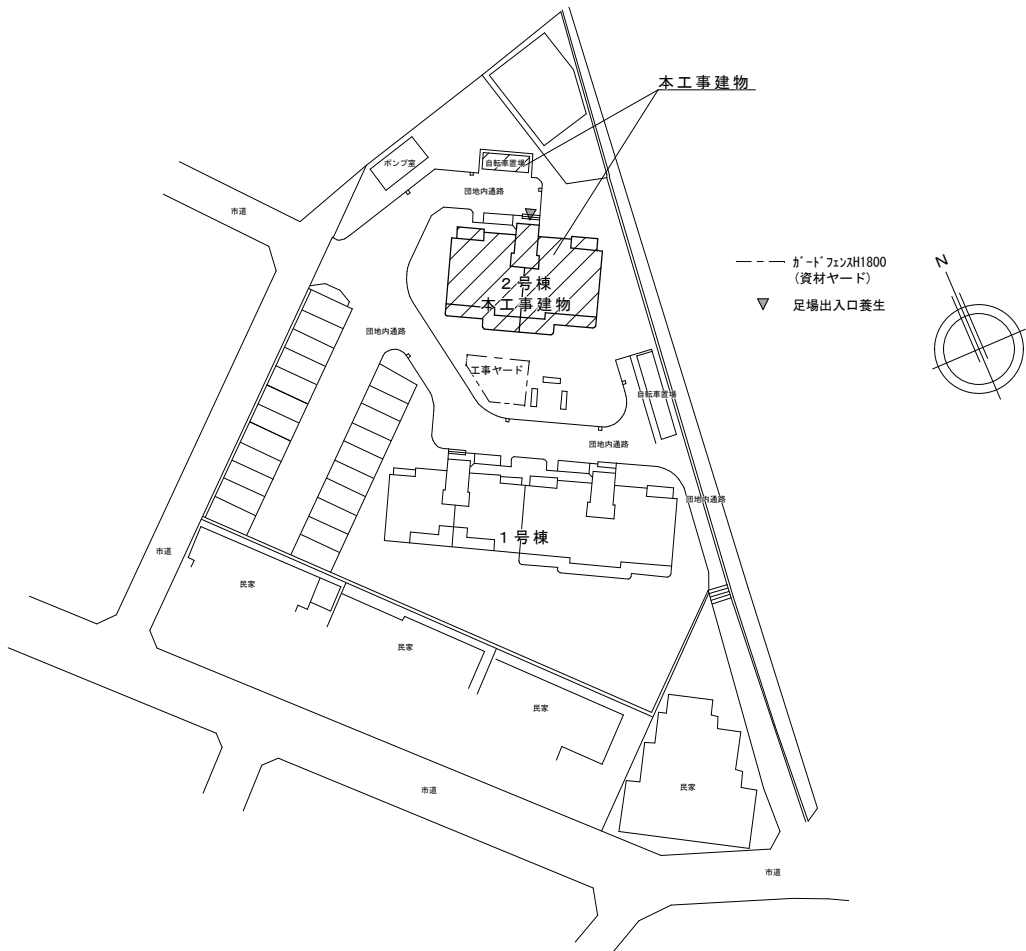
・タイル張り仕上げ外壁の場合



(注1) 樹脂注入工法の工法の種類を示す



附近見取図 Non Scale



配置図 S = 1 / 6 0 0

仮設工事特記仕様書

- ①配置図に記載された仮設等については、発注者の考え方を示したものであって、実際に施工においては事前に詳細な調査・検討を行い、より安全な施工に努める。
- ②仮設計画は監督員の承諾を得る。
- ③仮設足場（先行足場、階段共）には、養生シートを張り埃等の飛散を防ぐこと。
- ④入居者及び第三者が、工事エリアに入れないように、仮設足場１段目には金網等を設置し、施錠付きの出入り口を設けること。
- ⑤階段室等の建物出入り口には、落下防止対策を講ずること。
- ⑥エアコンは、使用できるように室外機を養生すること。
- ⑦外部の水洗い時及び塗料等の臭気を伴う作業の際は、開口部を十分に目張りすること。

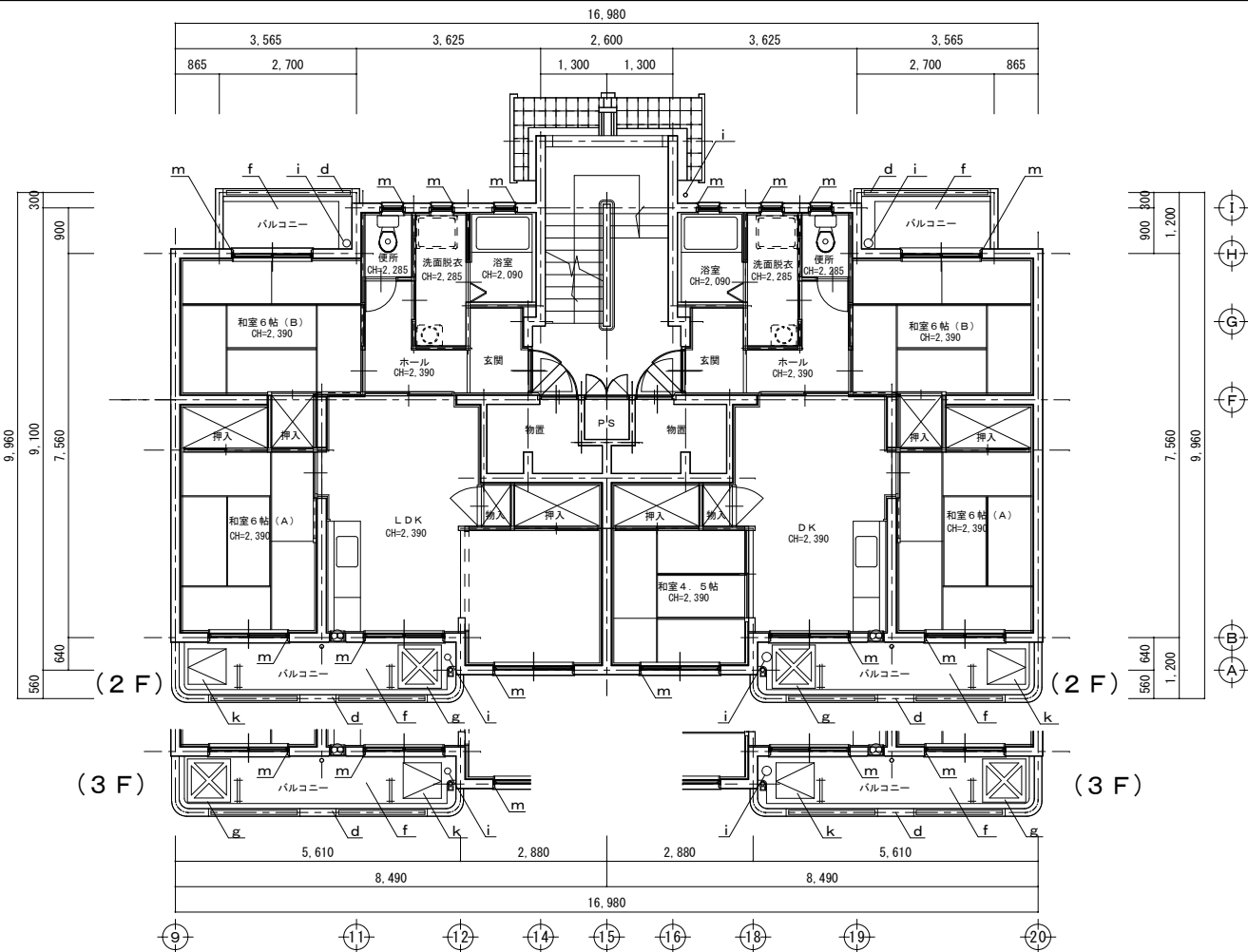
建築物の概要

名 称	福山市山手町住宅２号棟
新築工事の着工日	１９９１年４月１日
住 所	福山市山手町六丁目３４－１
耐 火 種 別	○耐火 ・準耐火 ・その他
構 造	・木造 ○ＲＣ造 ・Ｓ造 ・その他
延 べ 面 積	５７７㎡（整数部分のみ）
階 数	地上 ４階、地下 階
解体等の作業の対象となる床面積の合計	㎡
アスベスト調査	外壁・軒裏・階段室・階段室天井：仕上塗材
含有アスベスト	層１（ベージュ）：含有せず 層２（白）：含有せず 層３（グレー）：クリソタイル 含有

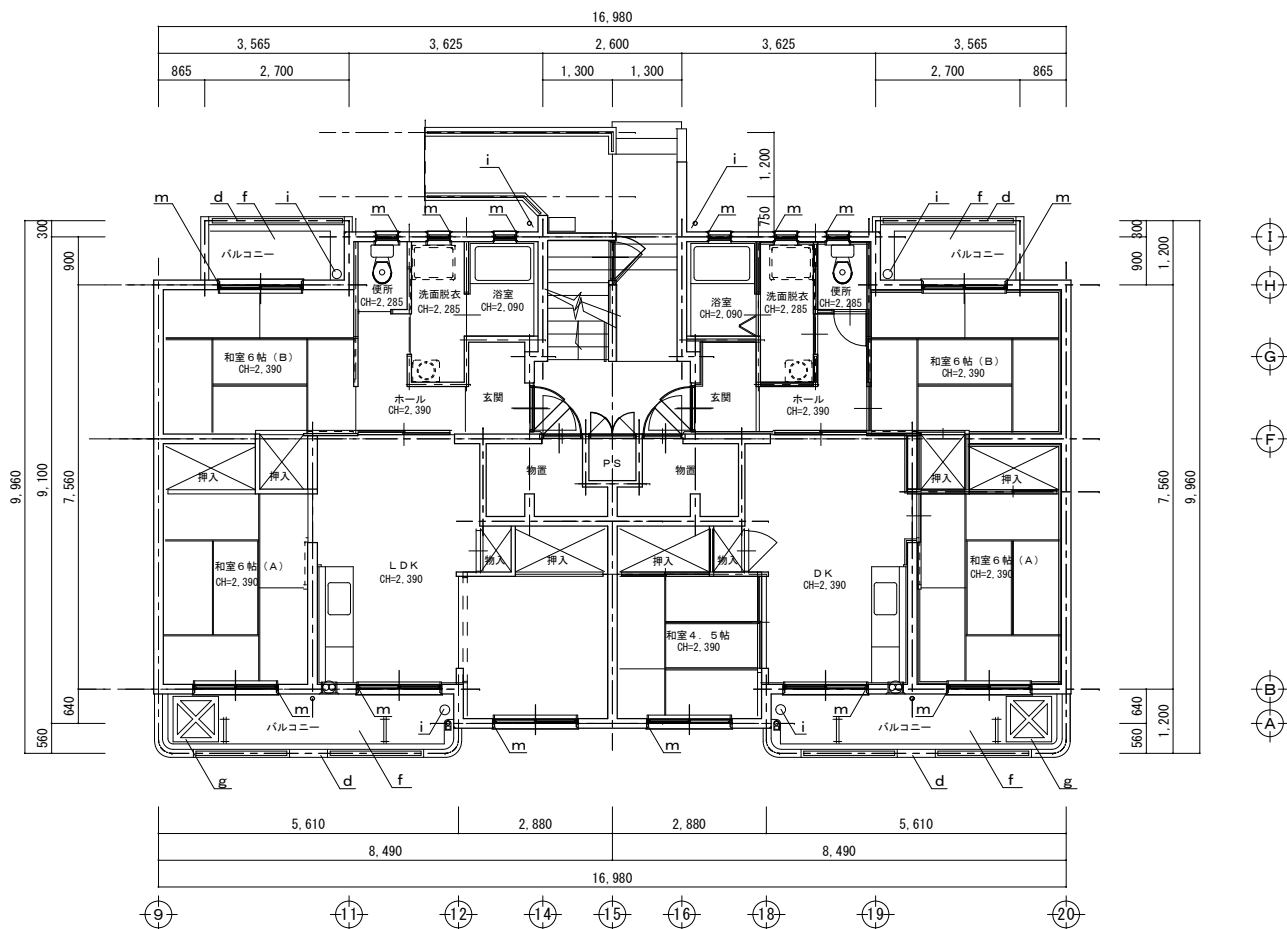
改修仕様書

	改修箇所	既存仕上げ	改修内容
a	外壁（一般部）	コンクリート打放し下地	①劣化改修 ②水洗い(15MPa程度)後、下地調整塗材（C-2） ③複層塗材E塗り(ｱｸﾘﾙ系) ※ゆず肌状 ロー塗り、3色程度の塗分けにより使用するものとする
a'	外壁（化粧型枠部）	ｱｸﾘﾙ系吹付ﾀｲﾙ （下地調整材ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）	※劣化部の処理を実施する時は、事前に石綿含有建材の除去及び処理をすること。
b	階段室壁、バルコニー腰壁	コンクリート打放し下地 ｱｸﾘﾙ系吹付ﾀｲﾙ （下地調整材ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）	①劣化改修 ②水洗い(15MPa程度)後、下地調整塗材（C-2） ③複層塗材E塗り(ｱｸﾘﾙ系) ※ゆず肌状 ロー塗装 ※劣化部の処理を実施する時は、事前に石綿含有建材の除去及び処理をすること。
c	軒裏、階段室軒裏	コンクリート打放し下地 ｱｸﾘﾙ系吹付ﾀｲﾙ （下地調整材ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）	①劣化改修 ②水洗い(15MPa程度)後、下地調整塗材（C-2） ③複層塗材E塗り(ｱｸﾘﾙ系) ※ゆず肌状 ロー塗装 ※劣化部の処理を実施する時は、事前に石綿含有建材の除去及び処理をすること。
d	庇、笠木	防水ﾓﾙﾄﾙ金鍍押え	①水洗い(15MPa程度) ②下地処理 ③ｸﾚﾀﾝ系塗膜防水（X-2）
e	階段室（踏面、蹴上）	防水ﾓﾙﾄﾙ金鍍押え	水洗い(15MPa程度)
f	バルコニー床	防水ﾓﾙﾄﾙ金鍍押え	①水洗い(15MPa程度) ②下地処理 ③ﾎﾞﾘｱｰﾒﾝﾄ系塗膜防水(床面/ﾌｫﾙﾌﾞﾙｰﾌﾟ 仕様)
g	バルコニー避難器具降下部	－	弾性ｸﾚﾀﾝ塗装（巾80mm、850角程度）
h	軒樋	硬質塩化ビニル角樋 前高120	硬質塩化ビニル角樋前高120取替、吊金物共
i	竖樋（V P 管）	V P 管（75φ）	ｶﾞｰｰVP75φ管取替、ｺﾝｸﾚｰﾄ・継手、樋ﾊﾞﾝﾄﾞ：SUS製共 ドレン錆止塗料塗共
j	PS扉、ﾒｰﾀｰBOX 引込開閉器盤	D P 塗り	①下地調整R B 種 ②錆止め塗料B種1回塗り ③D P 3級ﾎﾞﾘｱｸﾚﾀﾝ2回塗り ※2色程度を使用するものとする
k	避難ﾊｯｼﾞ	－	避難ﾊｯｼﾞ改修 工法：ｶﾞｰｰ工法 収納ケース：ｽﾃﾝﾚｽ製SUS304 はしご本体：熱間圧延鋼板
l	打継ぎ目地 誘発目地、庇取合目地	ｼｰﾘﾝｸﾞ（25×10mm程度） ｼｰﾘﾝｸﾞ（15×10mm程度）	①既存ｼｰﾘﾝｸﾞ 撤去 ②下地処理 ③ﾎﾞﾘｱｸﾚﾀﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ（P U-2）充填
m	サッシ廻り、換気ｶﾞﾗﾘ	ｼｰﾘﾝｸﾞ（15×10mm程度）	①既存ｼｰﾘﾝｸﾞ 撤去 ②下地処理 ③変成ｼﾘｺﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ（MS-2）充填 ※外部サッシ廻りは全てｼｰﾘﾝｸﾞ 打替（四方、水切り下）とする
n	ﾌﾙﾐ製柵		①外壁改修時一時取外し ②外壁塗装完了後に取付復旧 ※取外し中、ﾎｰﾌﾞ等の注意喚起を行う（14箇所）
o	消火器ﾌﾞﾚｰﾄ	既存ﾌﾞﾚｰﾄ撤去	消火器標識設置（80×240程度）
p	鳥の巣撤去	－	外壁・階段室（7箇所程度）
q	小屋裏換気ﾊﾞｲﾌﾟ	D P 塗り	①下地調整R B 種 ②D P 3級ﾎﾞﾘｱｸﾚﾀﾝ2回塗り（14箇所）
r	バルコニーﾊﾞﾙｷﾞ	ｱｸﾘﾙ樹脂焼付塗装	①下地調整R B 種 ②錆止め塗料B種1回塗り ③D P 3級ﾎﾞﾘｱｸﾚﾀﾝ2回塗り
s	ｲﾌｫﾝ室外機	－	①施工時外部足場に移設し ②施工完了後に取付復旧（ｲﾌｫﾝ室外機 10台程度） ※移設・復旧後、動作を確認すること
t	駐輪場鉄骨部 （腰ﾊﾞﾙｷﾞ共）	D P 塗り	①下地調整R B 種 ②錆止め塗料B種1回塗り ③D P 3級ﾎﾞﾘｱｸﾚﾀﾝ2回塗り
u	屋根瓦	陶器釉薬瓦	全数点検
V	通気管（V P 管）	V P 管（100φ）	①下地調整R B 種 ②D P 3級ﾎﾞﾘｱｸﾚﾀﾝ2回塗り

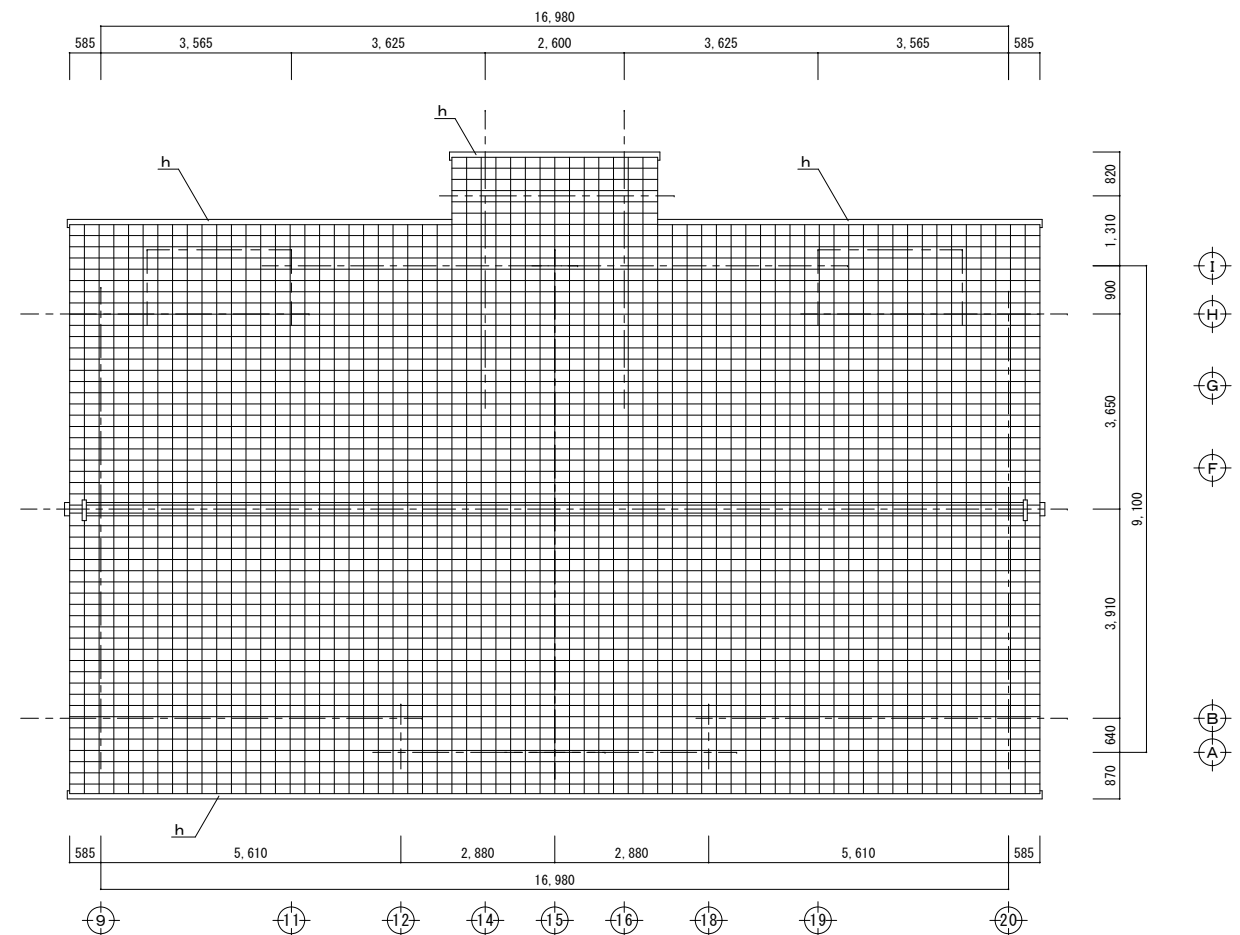
※特記なき仕上部分は共通とする
※現地採寸の上、寸法を決定すること



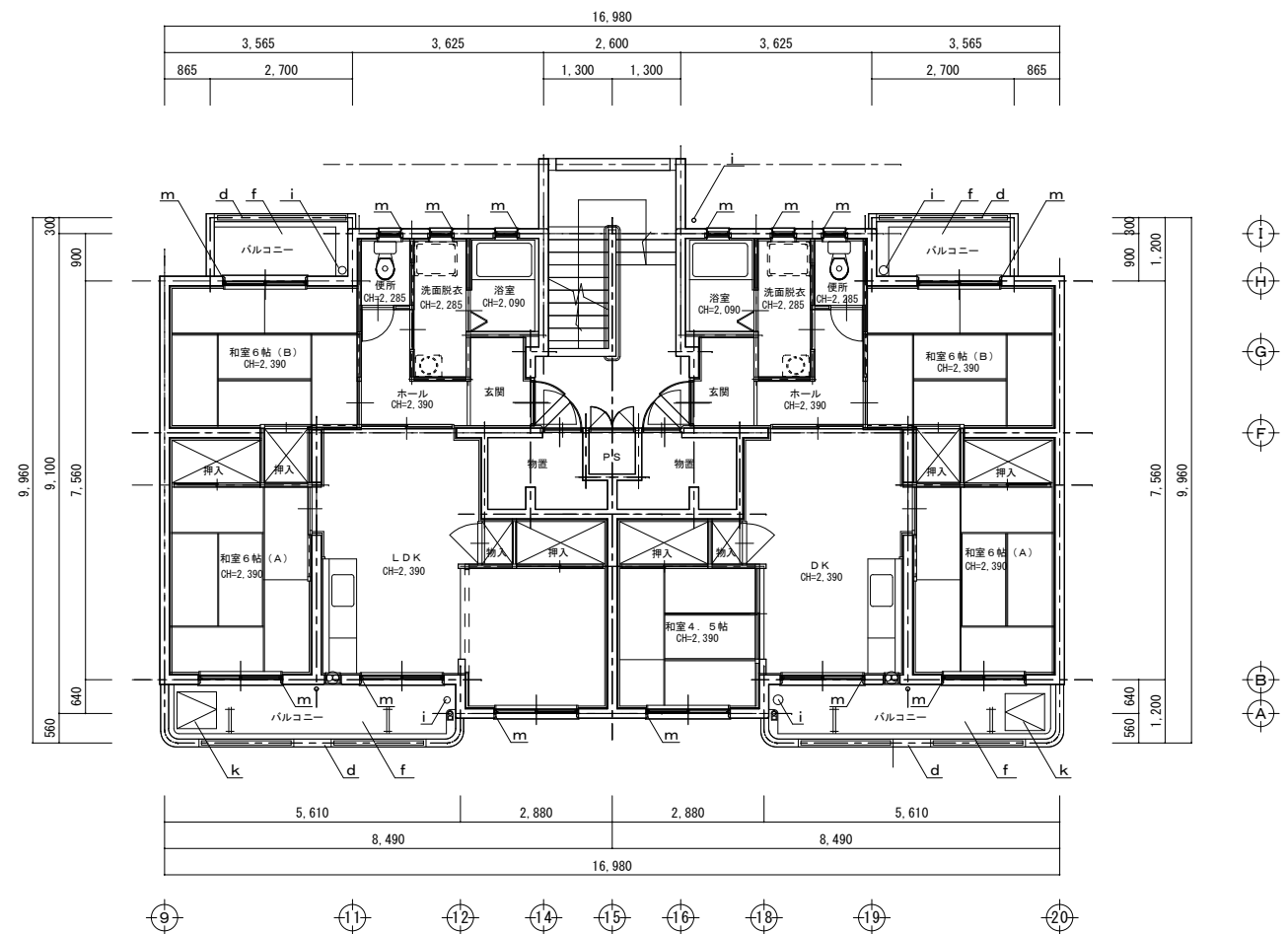
2・3階平面図 S=1/100



1階平面図 S=1/100



屋根伏図 S=1/100



4階平面図 S=1/100

A2 : 100%
A3 : 71%



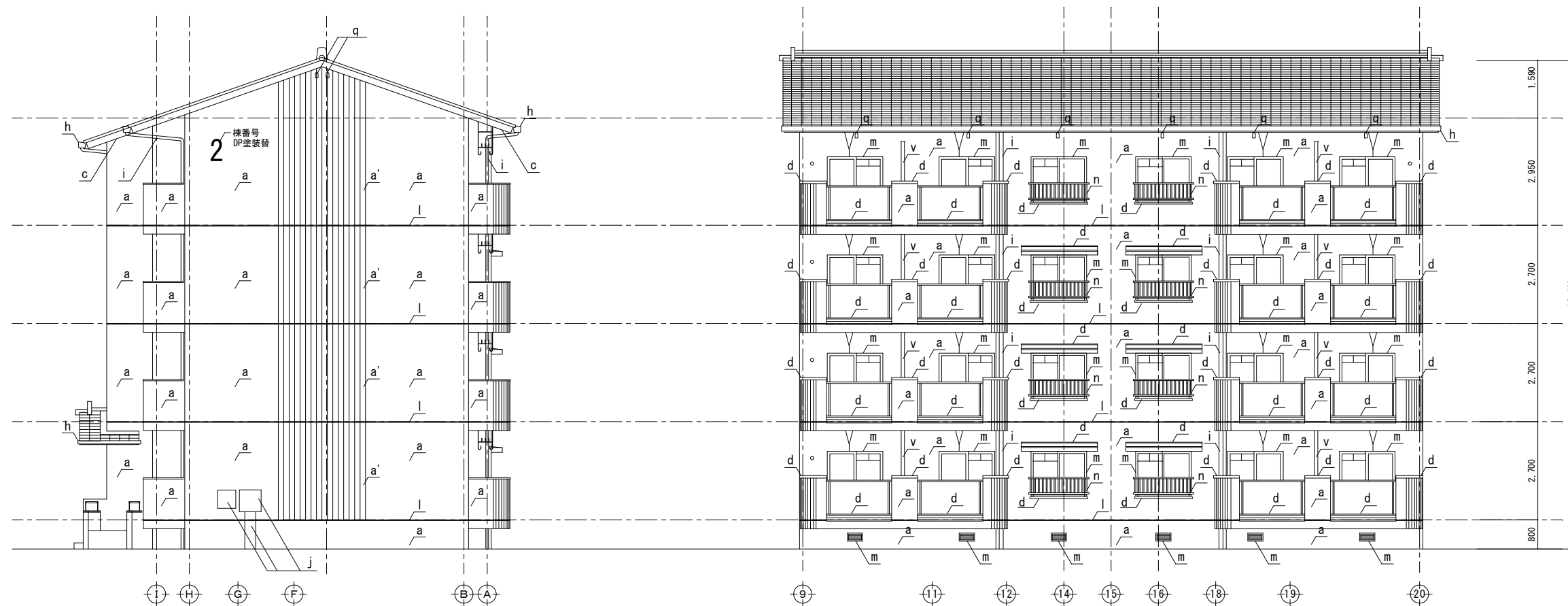
工事名称
山手町市営住宅2号棟外壁改修工事

図面名称
1～4階平面図 屋根伏図

図面No
福山市建設局建築部住宅課

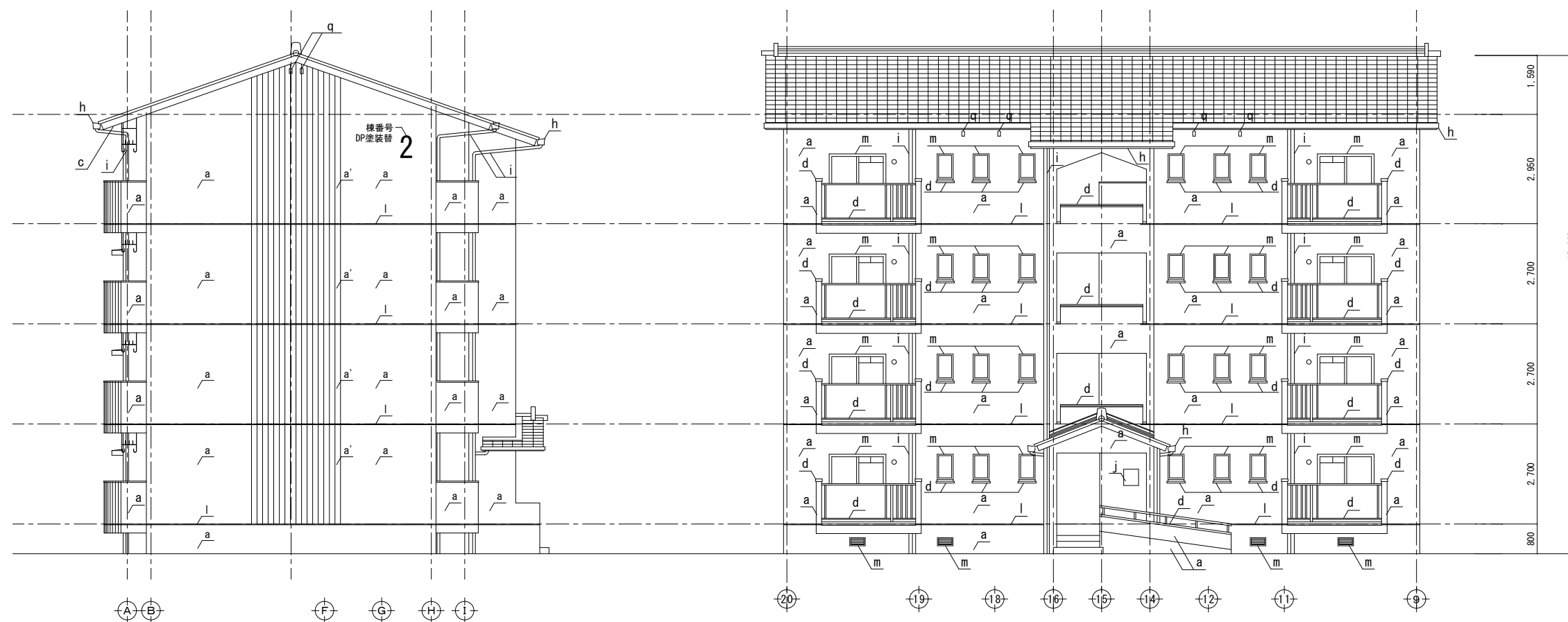
2025年 8月

7



西立面图 S = 1 / 100

南立面图 S = 1 / 100



東立面图 S = 1 / 100

北立面图 S = 1 / 100

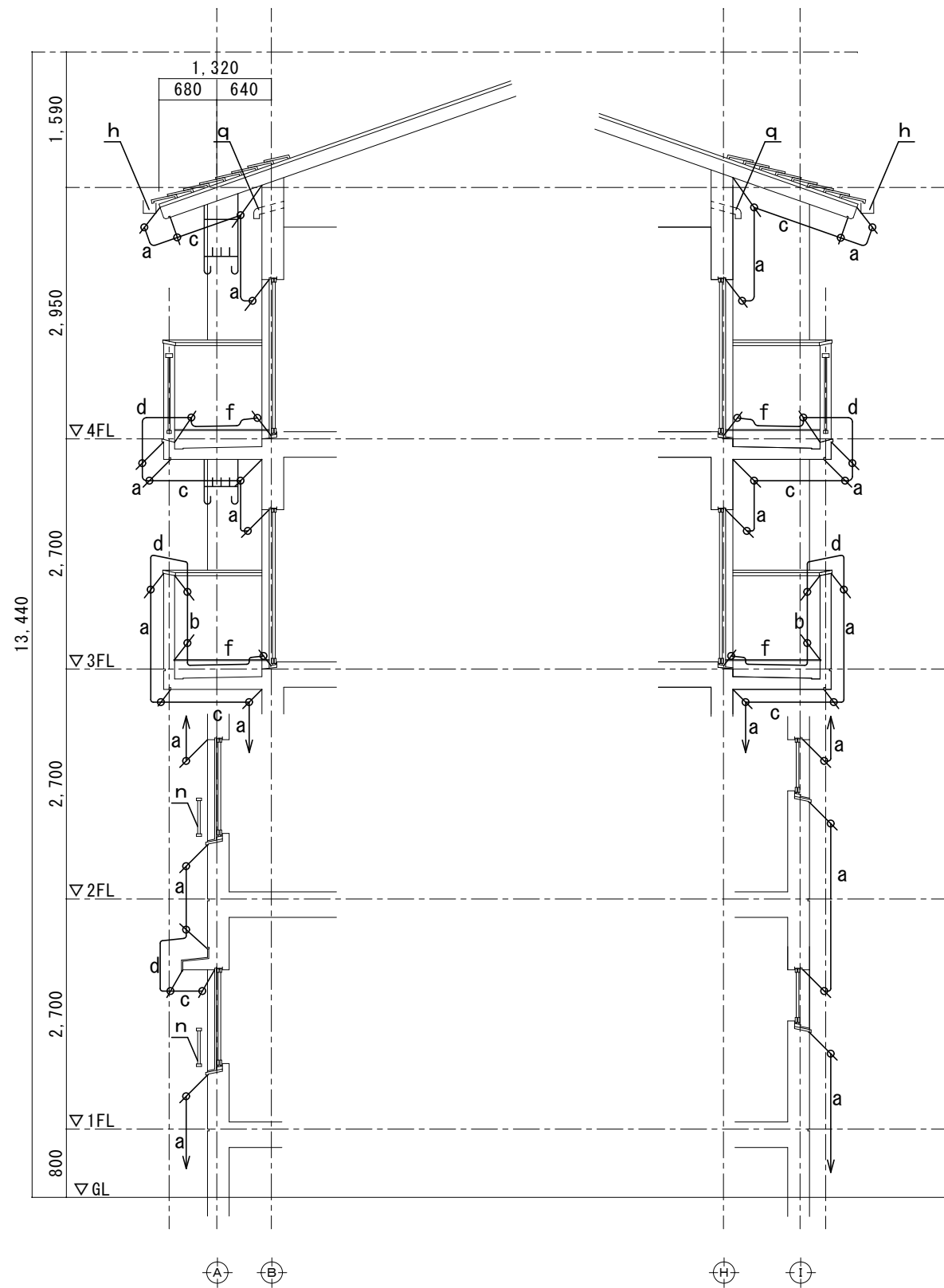
A2 : 100%
A3 : 71%



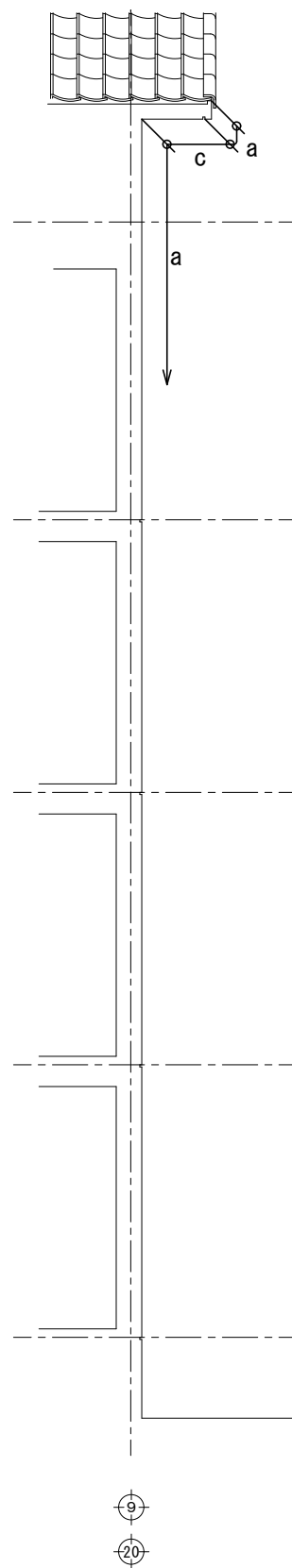
工程名称
山手町市営住宅2号棟外壁改修工事
图例名称
立面图

福山市建設局建築部住宅課
2025年 8月

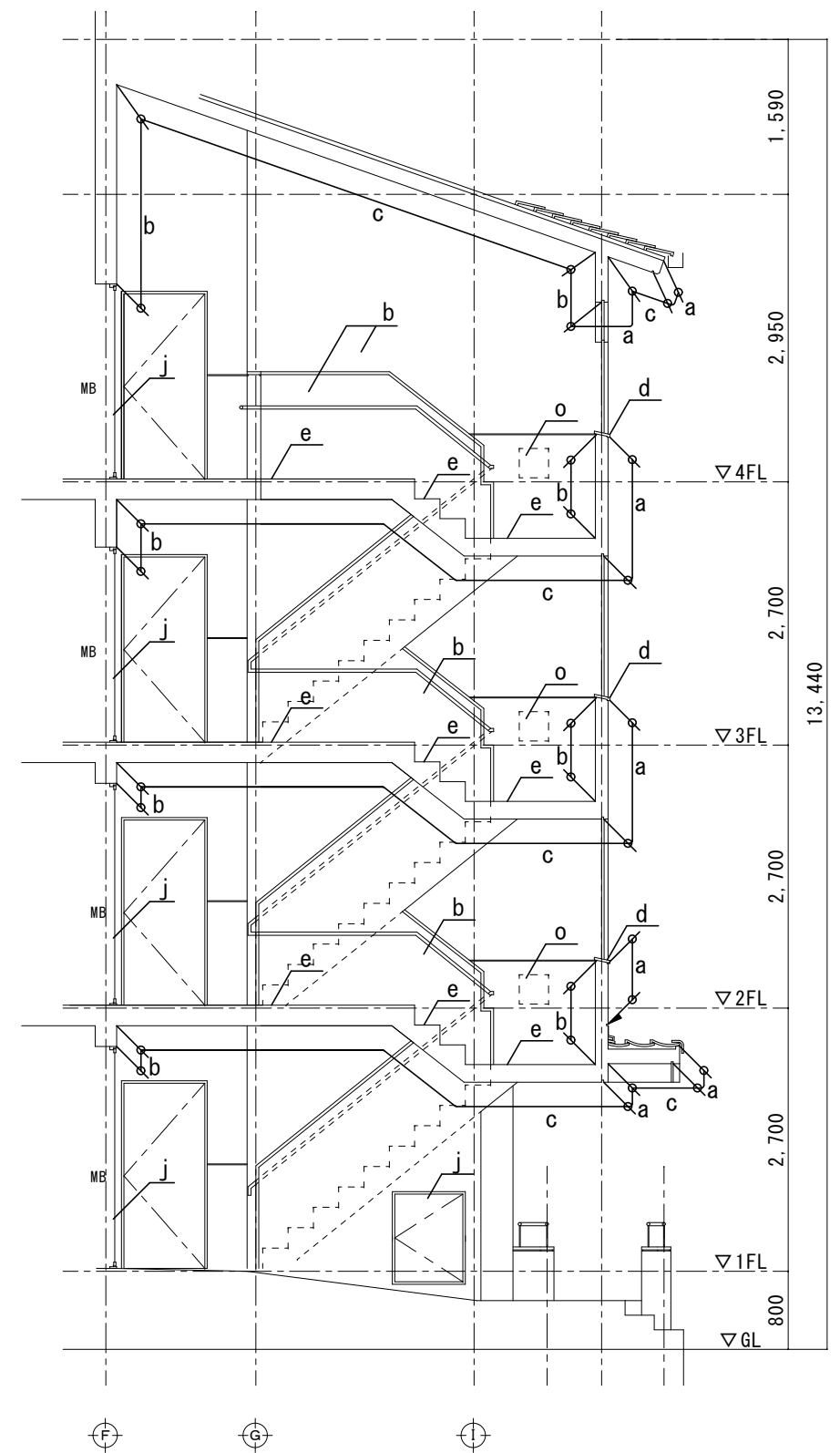
図面No
8



矩計図 S = 1 / 5 0



階段断面図 S = 1 / 5 0



A2 : 100%
A3 : 71%



工事名称
山手町市営住宅2号棟外壁改修工事
図面名称
矩計図 階段断面図

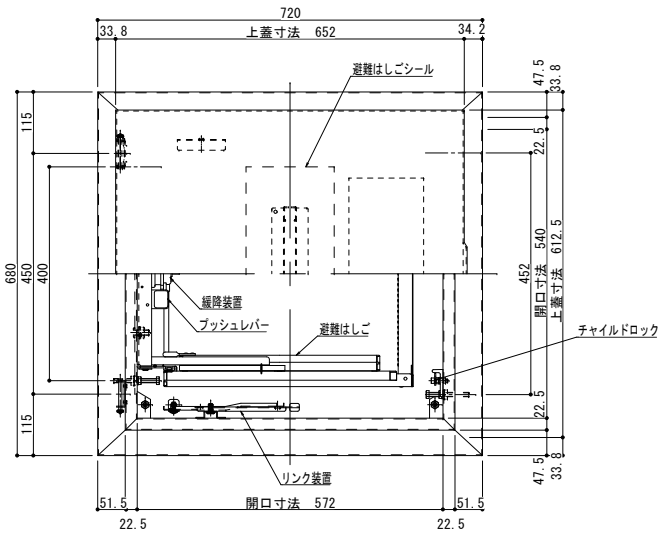
図面No
福山市建設局建築部住宅課
2025年 8月
9

既存避難ハッチ

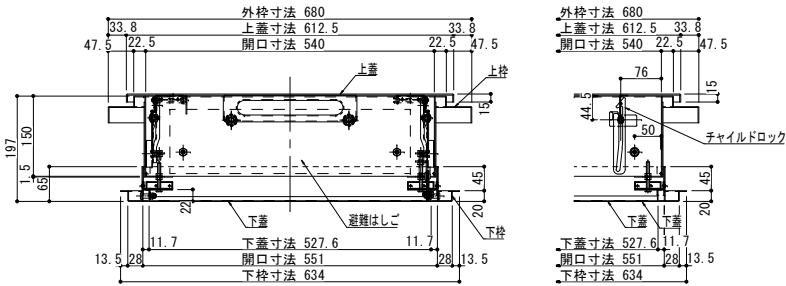
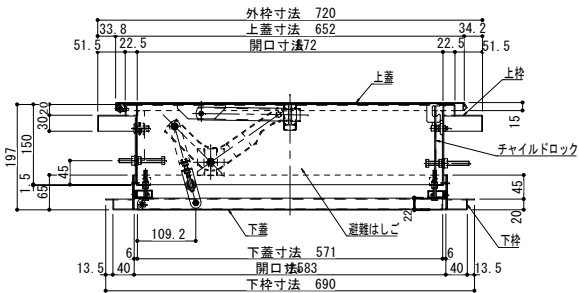
全6箇所(201、202、301、302、401、402)	
参考メーカー	ナカ工業株式会社
参考品番	RNCⅢ-107
型式番号	は第62-2号

改修用避難ハッチ仕様

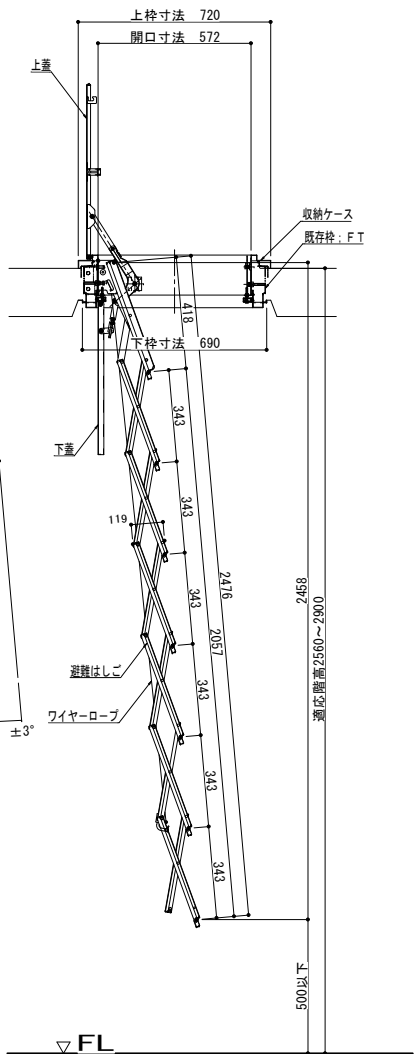
工法	カバー工法
収納ケース	ステンレス製 SUS304
はしご本体	熱間圧延鋼板



改修用避難ハッチ平面図 S=1/10

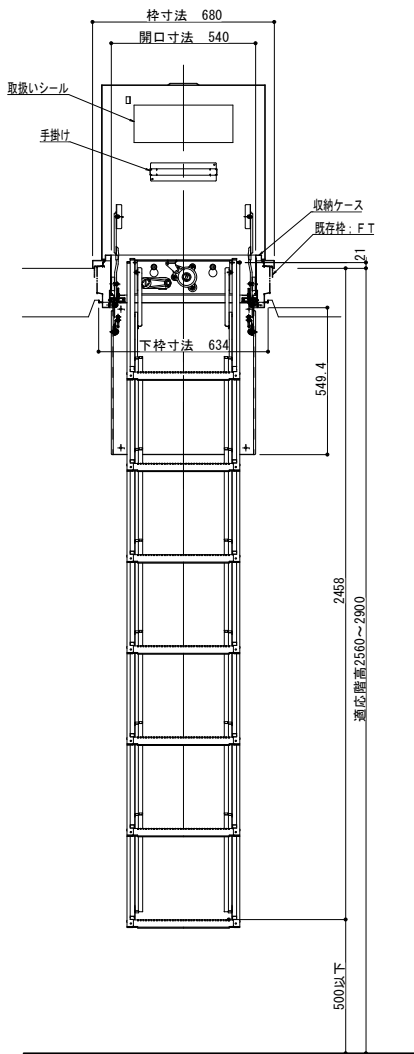


改修用避難ハッチ断面図 S=1/10

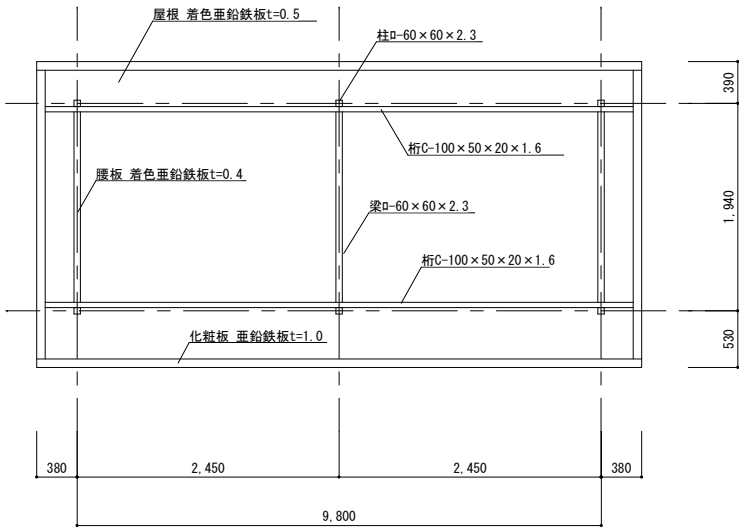


※改修用避難ハッチ（カバー工法）図の寸法は参考とする。現場実測の上、寸法を決定すること。

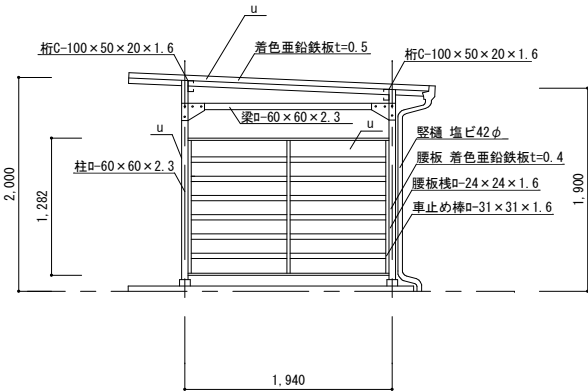
改修用避難ハッチ側面図 S=1/10



改修用避難ハッチ正面図 S=1/10



駐輪場平面図 S=1/50



駐輪場立面図 S=1/50

参考数量書

§ 工事名称 山手町市営住宅 2 号棟外壁改修工事

§ 工事場所 福山市山手町六丁目地内

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款 1 条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

設 計 書

工事名称 山手町市営住宅 2 号棟外壁改修工事

工事場所 福山市山手町六丁目地内

【工事概要】

- | | |
|-----------|----|
| ・外壁改修工事 | 一式 |
| ・塗装改修工事 | 一式 |
| ・防水改修工事 | 一式 |
| ・避難器具改修工事 | 一式 |

【対象建物】

2号棟	
鉄筋コンクリート造	4階建て 8戸 延べ面積 577㎡
駐輪場	
鉄骨造	平家建て 1棟 延べ面積 9.5㎡

名 称	数 量	単位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

2号棟

[illegible]

2号棟					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
仮設工事	直接仮設	1	式		
計					
外壁改修工事	外壁劣化改修工事	1	式		
外壁改修工事	アスベスト除去工事	1	式		
外壁改修工事	塗装改修工事	1	式		
外壁改修工事	防水改修工事	1	式		
外壁改修工事	樋改修工事	1	式		
外壁改修工事	その他工事	1	式		
計					
避難器具改修工事	避難器具改修工事	1	式		
計					
発生材処分	発生材運搬費	1	式		
発生材処分	発生材処理費	1	式		
計					

2号棟		仮設工事		直接仮設		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
養生(外壁改修)		130	m ²			
開口養生	割り増し	83.5	m ²			
整理清掃後片付け (外壁改修)		130	m ²			
養生 (屋上防水改修)	露出防水・簡易防水(塗膜・シート)	112	m ²			
整理清掃後片付け (屋上防水改修)	露出防水・簡易防水(塗膜・シート)	118	m ²			
くさび緊結式足場 (手すり先行方式)	W900 掛払い手間,運搬費,維持管理費共 20m未満 180日	925	m ²			
くさび緊結式足場	180日 底部 プラケット 掛払い手間,運搬費,維持管理費共	258	m			
安全手すり (手すり先行方式)	くさび緊結式足場用 掛払い手間,運搬費,維持管理費共 180日	60.8	m			
脚立足場 並列	架払い、運搬費、足場板含む	79.8	m ²			
内部階段仕上足場	掛払い手間,運搬費,維持管理費共	52	m ²			
養生シート張り	防災 類 掛払い手間,運搬費,維持管理費共 180日	925	m ²			
金網式養生枠	掛払い手間,運搬費,維持管理費共 180日	124	m ²			
出入口安全対策	コンパネ貼り養生(3方) W3600×H3600程度	1	か所			
計						

福 山 市

[illegible]

2号棟		外壁改修工事		塗装改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
水洗浄	外壁塗装改修 水洗い 加圧力15Mpa程度	1,057	m ²			
複層塗材 E (アスベスト外壁改修 部分)	コンクリート面 ゆず肌状 ロータ塗り アクリル系 水系 つやあり 上塗2回 下地調整費(C-2 厚1～2mm程度 こて 塗り塗装下地)共	1,057	m ²			
DP塗(細物) (配管)	VP管・鉄管 3級 B種 下地調整RB種 配管端末穴埋共	1	式			
DP塗り (通気管)	VP管 3級 B種 下地調整RB種	21.6	m			
DP塗り (設備BOX)	鉄鋼面 3級 B種 下地調整RB種 下塗り(錆止)共	1.5	m ²			
DP塗り (建具)	鉄鋼面 3級 B種 下地調整RB種 下塗り(錆止)	22.5	m ²			
DP塗り (バルコニー手摺バ 柵)	現場2回塗り 3級ボリウレタン 下地調整共	69.1	m ²			
DP塗り (換気口)		14	か所			
DP塗り (棟番号)	鉄鋼面 3級 B種 下地調整RB種 下塗り(錆止)共	1	か所			
DP塗り (照明器具)	鉄鋼面 3級 B種 下地調整RB種 下塗り(錆止)共	1	式			
ドレン塗装	錆止め塗料塗り 下地調整共	8	か所			
避難器具直下 弾性ウレタン塗装	幅80 □850RH-002程度 下地調整共	6	か所			
計						

福 山 市

福 山 市

福 山 市

